

# Karatsu Castle



kamisuki

# 紙漉き

2016  
**3.25** FRI → **5.25** WED  
 会場 / 唐津城天守閣2階

開館時間 / 9:00 ~ 17:00  
 入場料 / 一般: 410(320)円 小・中学生: 200(160)円  
 ☆3月31日(木)まで入場無料! ※( )内は20名以上の団体料金です。

ギャラリートーク ▶ 5月21日(土) 13:30 ~ 14:00 (※別途、入場料必要)

主催 / 公益財団法人 唐津市文化事業団 共催 / 唐津市教育委員会 後援 / FMからつ86.8MHz  
 お問合せ / 唐津城: 佐賀県唐津市東城内8番1号 TEL. 0955-72-5697

## 肥前国産物図考・その式



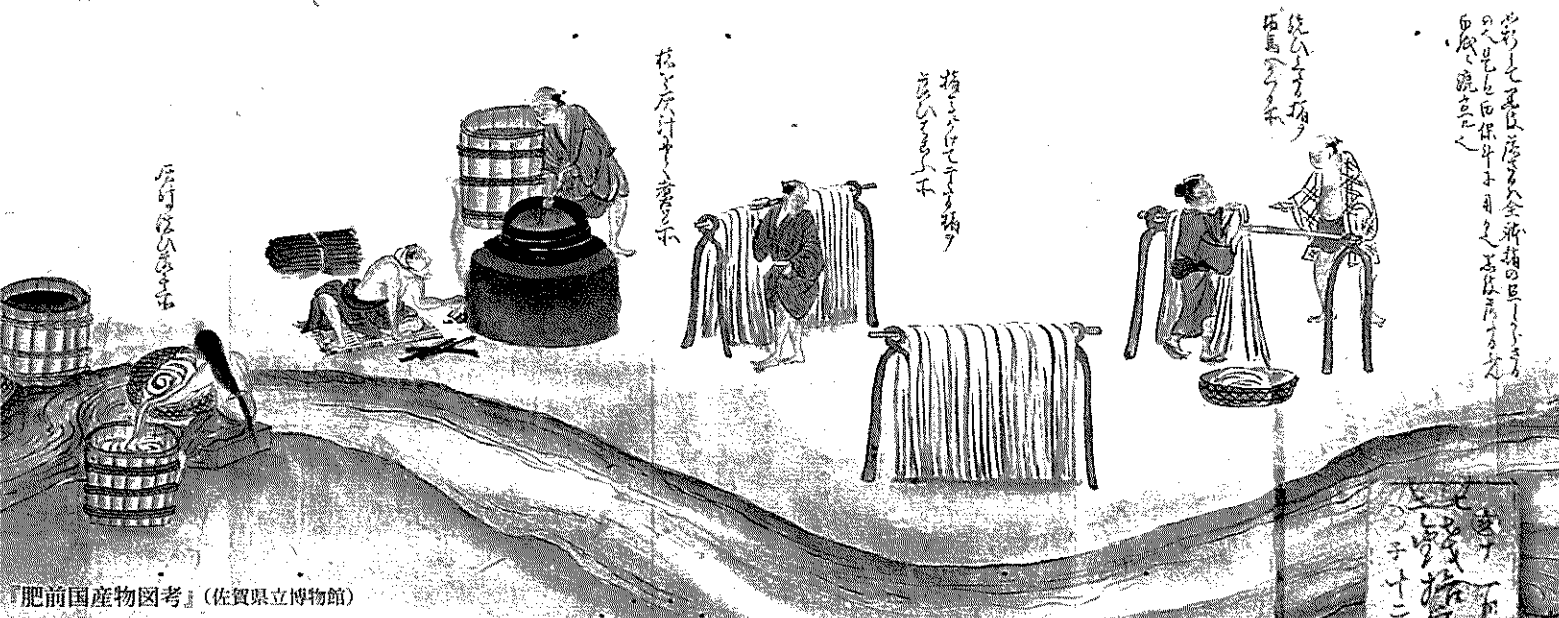
此の紙は唐津藩の紙屋の  
 所産にして、向作舟に用  
 せられ、紙の良しと  
 名高く、紙の良しと  
 名高く、紙の良しと

紙の良しと名高く、  
 紙の良しと名高く、

紙の良しと名高く、  
 紙の良しと名高く、

紙の良しと名高く、  
 紙の良しと名高く、

紙の良しと名高く、  
 紙の良しと名高く、



『肥前国産物図考』(佐賀県立博物館)

『肥前国産物図考』は、第5代藩主水野氏  
 の家臣、木崎盛標が描いた産物図です。こ  
 こには、江戸中期における唐津藩内の生業  
 が海・川・陸に分け全部で23件にわたり  
 描かれています。今回はその中でも紙漉き  
 の様子を紹介します。

唐津藩は紙の原料である楮を強制的に植  
 え付けさせ、和紙を専売品として都市部  
 に向けて販売していました。唐津市近隣でも  
 現代まで紙漉きが行われていました。現在、  
 民俗資料として残る紙漉きの道具や古文書  
 から、産物図考に描かれた唐津藩の様子を  
 探ってみます。

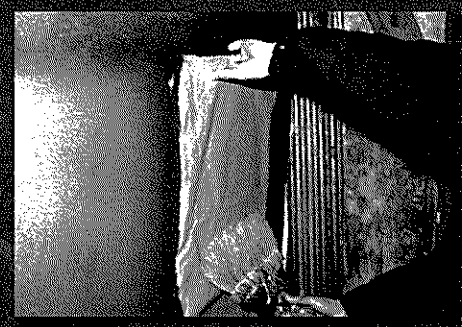
# 紙漉き

肥前国産物図考・その式



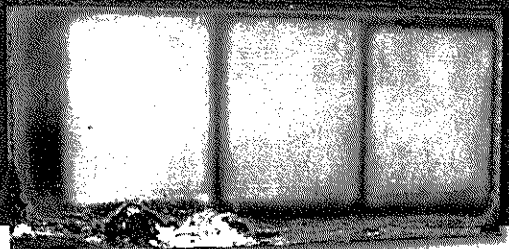
藩札<七二銭>  
 (個人)

佐賀県製紙同業組合員之証  
 (唐津市教育委員会)



紙の乾燥  
 (玄海町長倉)

kami  
 suki



鉄製の張板

